



CHAPTER 2

Cisco NAC ゲスト サーバのインストール

この章の構成は、次のとおりです。

- Cisco NAC ゲスト サーバの接続
- コマンドラインの設定
- アプライアンスの再イメージング

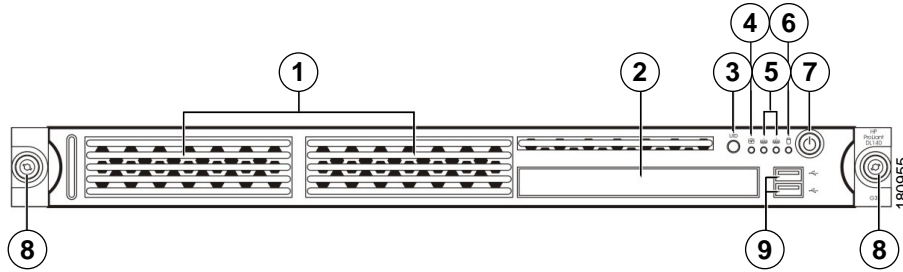
Cisco NAC ゲスト サーバの接続

Cisco NAC ゲスト サーバは、Cisco NAC Appliance 3310 (NAC-3310) ハードウェア プラットフォームで実行され、ゲスト サーバのシステム イメージがあらかじめ組み込まれています。ゲスト サーバを入手後、「[コマンドラインの設定](#)」(P.2-3) で説明されている初期設定を実行します。CD インストールを行い、アプライアンスの再イメージングの必要がある場合は、「[アプライアンスの再イメージング](#)」(P.2-8) を参照してください。

初期設定を行うには、アプライアンスに接続し、次の方法でコマンドラインにアクセスする必要があります。

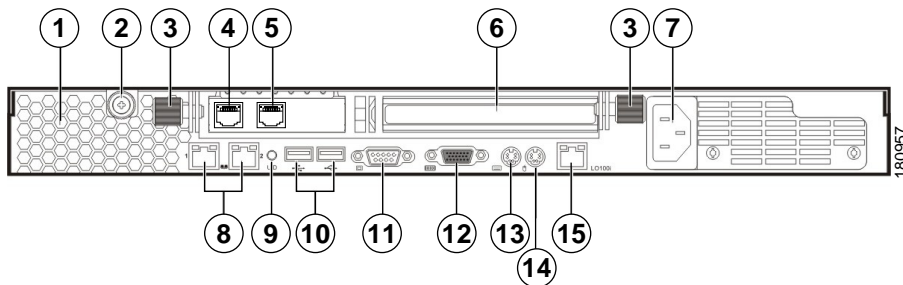
- ステップ 1** 次の 2 つのいずれかの方法で、Cisco NAC ゲスト サーバ コマンドラインにアクセスできます。
- a. マシンの背面パネル (図 2-2) にあるキーボード コネクタおよびビデオ モニタ コネクタからモニタとキーボードをマシンに直接接続します。
 - b. ヌル モデム シリアル ケーブルをワークステーション (PC またはラップトップ) からアプライアンスのシリアル ポートに接続します。端末エミュレーション ソフトウェア (HyperTerminal や SecureCRT など) を使用してワークステーションのシリアル接続を開き、設定値を 9600 ボー、8 データ ビット、パリティなし、1 ストップ ビット、フロー制御なしに設定します。
- ステップ 2** ストレートスルー カテゴリ 5 イーサネット ケーブルをアプライアンスの背面パネルにある eth0 (NIC1) 10/100/1000 イーサネット ポートに差し込んで LAN に接続します。
- ステップ 3** AC 電源コードをアプライアンスの背面パネルと接地された AC コンセントに接続し、アプライアンスの電源をオンにします (図 2-1)。
- ステップ 4** 「[コマンドラインの設定](#)」(P.2-3) の手順に進みます。

図 2-1 Cisco NAC ゲスト サーバの前面パネル



1	ハードディスクドライブ (HDD) ベイ	6	HDD アクティビティ LED インジケータ (グリーン)
2	CD-ROM/DVD ドライブ	7	LED インジケータ付き電源ボタン (2色: グリーン/オレンジ)
3	LED インジケータ付き UID ボタン (ブルー)	8	前面ベゼルの取り付けネジ
4	システムヘルス LED インジケータ (オレンジ)	9	前面 USB ポート
5	NIC 1 (eth0) および NIC2 (eth1) のアクティビティ/リンクステータス LED インジケータ (グリーン)		

図 2-2 Cisco NAC ゲスト サーバの背面パネル



1	通気孔	9	LED インジケータ付き UID ボタン (ブルー)
2	上面カバーの取り付けネジ	10	背面 USB ポート (ブラック)
3	PCI ライザーボードアセンブリの取り付けネジ	11	ビデオポート (ブルー)
4	NIC 3 (eth2) および NIC 4 (eth3) PCI	12	シリアルポート
5	Express GbE LAN (RJ-45) ポート (Intel)	13	PS/2 キーボードポート (パープル)
6	標準サイズの PCI Express x16/PCI-X ライザーボードスロットカバー	14	PS/2 マウスポート (グリーン)
7	電源コードソケット	15	IPMI 管理用 10/100 Mbps iLO LAN ポート (RJ-45)
8	NIC 1 (eth0) および NIC 2 (eth1) 統合 GbE LAN (RJ-45) ポート (Broadcom)		



(注)

3 つの LAN ポートには、それぞれアクティビティおよびリンク ステータスとネットワーク速度を示す LED インジケータが付いています。

コマンドラインの設定

Cisco NAC ゲスト サーバ アプライアンスでは、最小限度のコマンドライン設定が必要です。次の 2 つのタスクを行います。

- ネットワーク上のアプライアンスにアクセスするための「[IP アドレスとデフォルト ゲートウェイの設定](#)」(P.2-4)
- 「[ルート パスワードの変更](#)」(P.2-7)

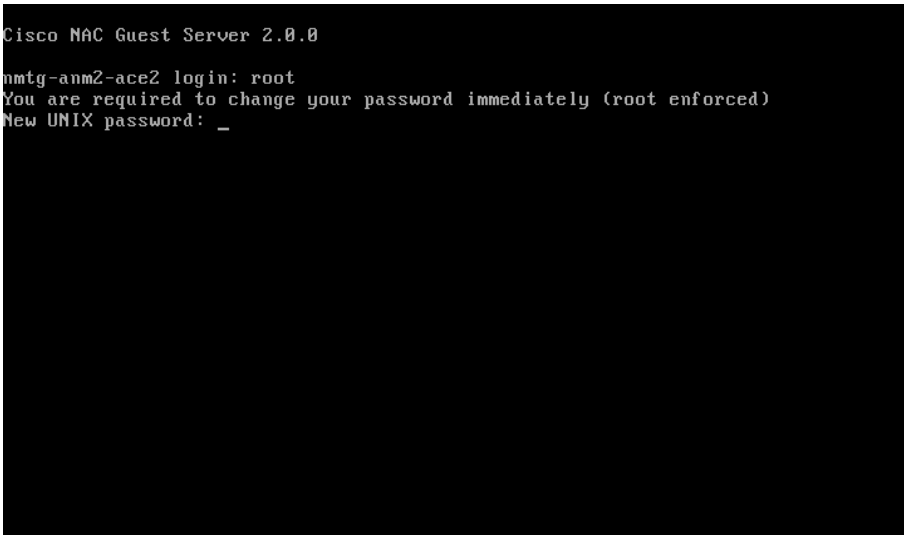
初期ログイン

初期インストール後に初めてログインするとき、またはアプライアンスを再イメージングしたあとに、Cisco NAC ゲスト サーバによってルート ユーザ用パスワードを設定するように要求されます。

- ステップ 1** アプライアンスへのキーボードとモニタによる接続、またはシリアル コンソール接続を使用して、コマンドラインインターフェイスに接続します。
- ステップ 2** root ユーザとしてログインします。コンソール用のログイン ユーザ名は **root** (図 2-3) です。

図 2-3 Root としてログイン

```
Cisco NAC Guest Server 2.0.0
nmtg-anm2-ace2 login: root
You are required to change your password immediately (root enforced)
New UNIX password: _
```



- ステップ 3** root プロンプトでパスワードを変更します。パスワードを入力してから、図 2-4 に示すように、プロンプトでそのパスワードを再入力して確認します。



(注) 強力なパスワードを使用することを推奨します。それには、辞書にあるような単語は使わず、6 文字以上とし、5 種類以上の文字を含めるようにします。

図 2-4 root パスワードの変更

```
Cisco NAC Guest Server 2.0.0
nmtg-anm2-ace2 login: root
You are required to change your password immediately (root enforced)
New UNIX password:
Retype new UNIX password:
*****
* To configure the network settings please enter *
* system-config-network <ENTER> *
* when changed enter *
* reboot <ENTER> *
*****
[root@nmtg-anm2-ace2 ~]# _
```

273346

IP アドレスとデフォルト ゲートウェイの設定

ネットワーク上でアプライアンスにアクセスするには、アプライアンスの 1 つめのインターフェイス (eth0 または NIC1) に IP アドレスとデフォルト ゲートウェイを設定する必要があります。これらの詳細を設定するには、次の手順を実行します。

- ステップ 1** キーボードとモニタによるアプライアンスへの接続、またはシリアル コンソール接続を使用して、[図 2-5](#) に示すように、コマンドライン インターフェイスに対して認証します。コンソールのユーザ名は **root** であり、パスワードは「[初期ログイン](#)」(P.2-3) での説明に従って設定したものです。

図 2-5 コンソールに対する認証

```

Cisco NAC Guest Server 2.0.0
nmtg-anm2-ace2 login: root
Password:
Last login: Mon Oct 27 09:53:50 on tty1
*****
*
* To configure the network settings please enter *
*
* system-config-network <ENTER> *
*
* when changed enter *
*
* reboot <ENTER> *
*
*****
[root@nmtg-anm2-ace2 ~]#
[root@nmtg-anm2-ace2 ~]# _

```

273951

ステップ 2 ネットワーク設定を行うには、**system-config-network** コマンドを入力し、Enter キーを押します。
[Select A Device] メニューが表示されます (図 2-6)。

図 2-6 eth0 インターフェイスの選択

```

Select A Device
eth0 (eth0) - Advanced Micro Devices [AMD] 79c970 [PCnet32 LANCE]
<New Device>

Quit Cancel

<Tab>/<Alt-Tab> between elements | <Space> selects | <F12> next screen

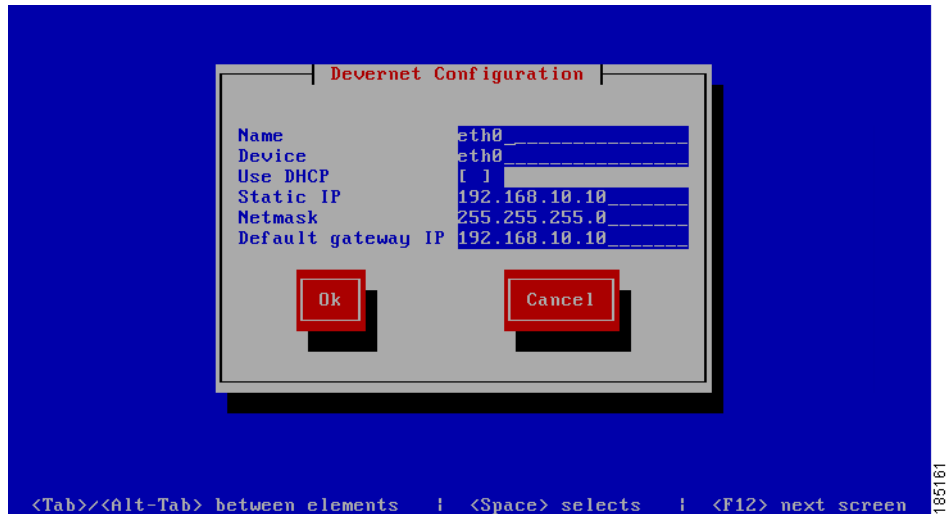
```

185160

ステップ 3 ↑キーおよび↓キーを使用してリストから eth0 インターフェイスを選択し、Enter キーを押します。

ステップ 4 これにより、アプライアンスのすべての正しいネットワーク設定を入力できます (図 2-7)。

図 2-7 ネットワーク設定の詳細の変更



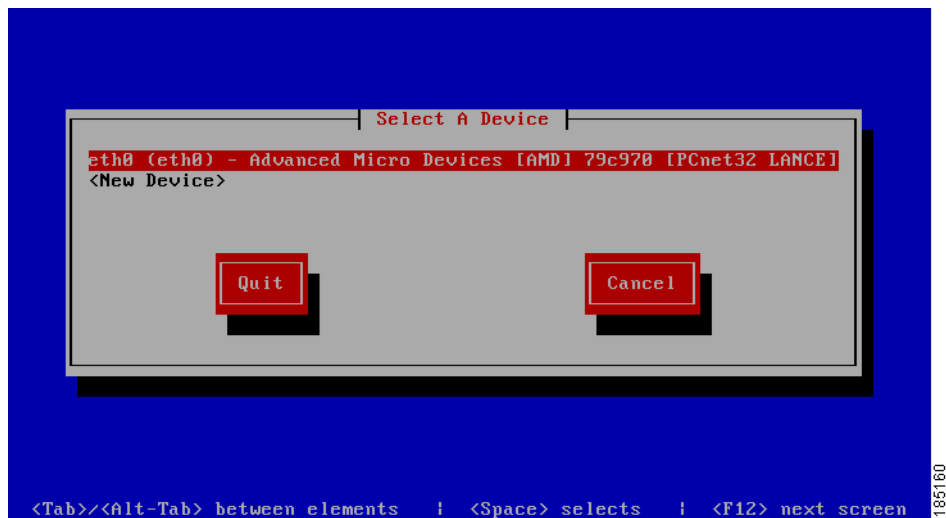
次の情報を入力します。

- **Static IP** : Cisco NAC ゲスト サーバに割り当てる IP アドレス
- **Netmask** : 対応するサブネット マスク
- **Default gateway IP** : ネットワークのデフォルト ゲートウェイ

Tab キー、矢印キー、または Enter キーを使用するとフィールド間を移動できます。終了したら、Tab キーで [OK] フィールドに移動し、Enter キーを押します。

ステップ 5 [Select A Device] から [Quit] を選択し、system-config-network を終了します (図 2-8)。

図 2-8 ユーティリティの終了



ステップ 6 コマンドラインで、**reboot** と入力し、Enter キーを押してアプライアンスをリブートするか、**reboot** と入力する前に「ルート パスワードの変更」(P.2-7) の手順に従います。

ルート パスワードの変更



(注) 強力なパスワードを使用することを推奨します。それには、辞書にあるような単語は使わず、6文字以上とし、5種類以上の文字を含めるようにします。

-
- ステップ 1 コマンドラインから **passwd** コマンドを入力し、Enter キーを押します。
 - ステップ 2 新しいパスワードを入力し、Enter キーを押します。
 - ステップ 3 パスワードを再入力し、Enter キーを押します。
-

次の手順

第3章「システムのセットアップ」に進み、管理コンソールへのアクセスおよび管理コンソールの設定を行います。

アプライアンスの再イメージング

Cisco NAC ゲスト サーバの工場出荷時点でシステム イメージがすでにユニットに組み込まれているため、イメージングは不要です。アプライアンスの再イメージングを行い、工場出荷時設定にする必要がある場合、Cisco.Com の Cisco Secure Software Downloads からシステム イメージ ISO をダウンロードし、この ISO ファイルを空の CD-ROM にコピーします。システム イメージをブート可能な CD にコピーしたら、次の手順でシステム イメージをアプライアンスにインストールします。

詳細については、『[Release Notes for Cisco NAC Guest Server, Release 2.0](#)』を参照してください。



注意

アプライアンスのイメージングにより、アプライアンスにあるすべてのデータが削除されます。イメージングの開始後は、ゲスト サーバからデータを復旧させる方法はありません。このプロセスを開始する前に、必ず必要なデータをバックアップしてください。

-
- ステップ 1** Cisco NAC ゲスト サーバのダウンロード ページ (<http://www.cisco.com/cgi-bin/tablebuild.pl/nac-guest>) から Cisco NAC ゲスト サーバ 2.0 ISO インストール ファイル (**cisco-nac-guest-server-2.0.0-K9.iso**) をダウンロードします。このページにアクセスするには、Cisco.com クレデンシヤルを使用してログインする必要があります。
- ステップ 2** この ISO ファイルを空の CD-ROM にコピーして、ブート可能なディスクを作成します。
- ステップ 3** キーボードとモニタによる接続、またはシリアル コンソール接続のどちらかを使用してインストールを実行するかを決定します。
- a. ユニットの背面にキーボードとモニタを接続するか、
 - b. ヌル モデム ケーブルをアプライアンスの背面にあるシリアル ポートに接続します。シリアル ケーブルが接続されているコンピュータから端末エミュレーション プログラムを起動し、設定値を 9600 ボー、8 データ ビット、パリティなし、1 ストップ ビット、フロー制御なしに設定します。
- ステップ 4** アプライアンスを接続したら、ブート可能な CD をアプライアンスの CD-ROM ドライブに挿入します。
- ステップ 5** アプライアンスの電源をオンにします。アプライアンスがすでに起動している場合は、オフにしてから再びオンにします。
- ステップ 6** アプライアンスが CD-ROM ドライブから起動し、初期インストール画面が表示されます (図 2-9)。



注意

Cisco NAC ゲスト サーバが CD-ROM ドライブ上のソフトウェアを読み取らず、ハードディスクからの起動を試みる場合は、次の手順に進む前に、「[NAC-3310 ベースのアプライアンスでのブート設定](#)」(P.2-11) の説明に従って、CD-ROM から起動するようにアプライアンスの設定を変更する必要があります。

図 2-9 初期インストール画面

```

Welcome to the Cisco NAC Guest Server 2.0 Installation Process
-----
- To install using keyboard/monitor enter 'install' then <ENTER>.
- To install using serial console enter 'installserial' and press <ENTER>.
- To upgrade using keyboard/monitor enter 'upgrade' and press <ENTER>.
- To upgrade using serial console enter 'upgradeserial' and press <ENTER>.

*****
*
* WARNING: Running "install" will remove all existing information from
* the hard disks in the computer. Please make sure there is nothing
* that you need from the hard disk before proceeding. There is no
* way of retrieving data after this process has run.
*
* UPGRADE: Running "upgrade" will upgrade an existing 1.x installation to 2.0
* Please perform a backup of the appliance through the administration
* interface before proceeding.
*
*****
boot: _

```

273349

ステップ 7 初期インストール画面で、アプライアンスとの接続方法に応じて、インストールの実行方法を選択します。

- キーボードとモニタにより直接接続されている場合は、**install** と入力し、Enter キーを押します。
- シリアル接続を使用している場合は、ブートプロンプトで **installserial** と入力し、Enter キーを押します。

ステップ 8 システムイメージがハードディスクに自動的にインストールされます (図 2-10)。

図 2-10 インストールイメージの転送

```

Welcome to Cisco NAC Guest Server

Copying File
Transferring install image to hard drive...

<Tab>/<Alt-Tab> between elements | <Space> selects | <F12> next screen

```

273352

ステップ 9 インストールイメージが正常に転送されると、システムは自動的に再起動します (図 2-11)。

図 2-11 アプライアンスの再起動

```

sending termination signals...done
sending kill signals...done
disabling swap...
/tmp/hda3
unmounting filesystems...
/mnt/runtime done
disabling /dev/loop0
/proc done
/dev/pts done
/sys done
/tmp/ramfs done
/selinux done
/mnt/sysimage/boot done
/mnt/sysimage/sys done
/mnt/sysimage/proc/sys/fs/binfmt_misc done
/mnt/sysimage/proc done
/mnt/sysimage/selinux done
/mnt/sysimage/dev done
/mnt/sysimage done
rebooting system

```

ステップ 10 CD-ROM が自動的にアプライアンスからイジェクトされます。



(注) アプライアンスがあとで誤って再起動しないように、CD を取り出し、安全な場所に保管します。

ステップ 11 Cisco NAC ゲスト サーバ アプライアンスが起動し、イメージの最終セットアップが自動的に実行されます。イメージングプロセスが完了し、ログイン画面が表示されます (図 2-12)。

図 2-12 イメージングの完了

```

Cisco NAC Guest Server 2.0.0
nmtg-anm2-ace2 login: _

```

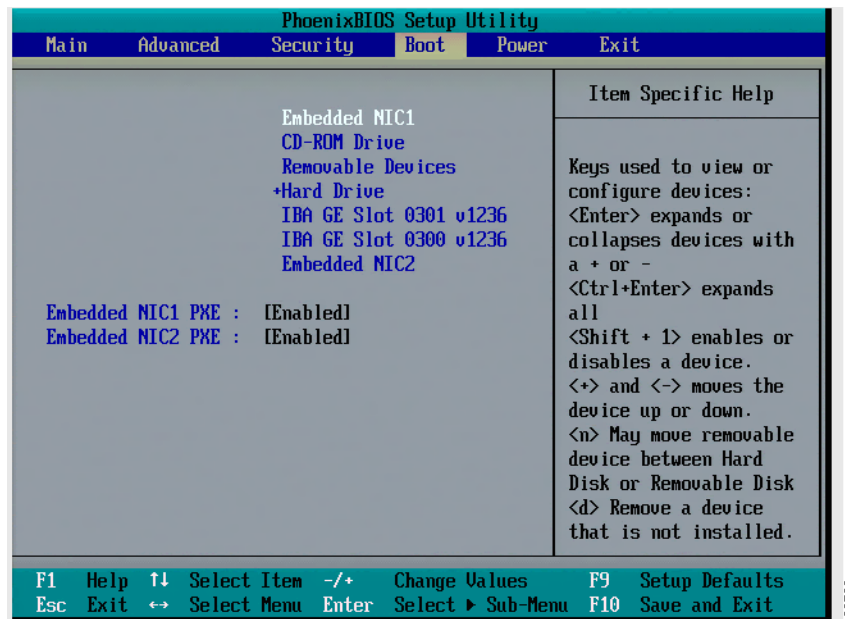
ステップ 12 引き続き「初期ログイン」(P.2-3) の指示に従ってインストールを完了します。

NAC-3310 ベースのアプライアンスでのブート設定

アプライアンスが CD-ROM ドライブ上のソフトウェアを読み取らず、ハードディスクからの起動を試みる場合は、CD から Cisco NAC ゲスト サーバの再イメージングまたはアップグレードが試行される前に、次の手順を使用して CD-ROM からアプライアンスが起動されるように設定します。

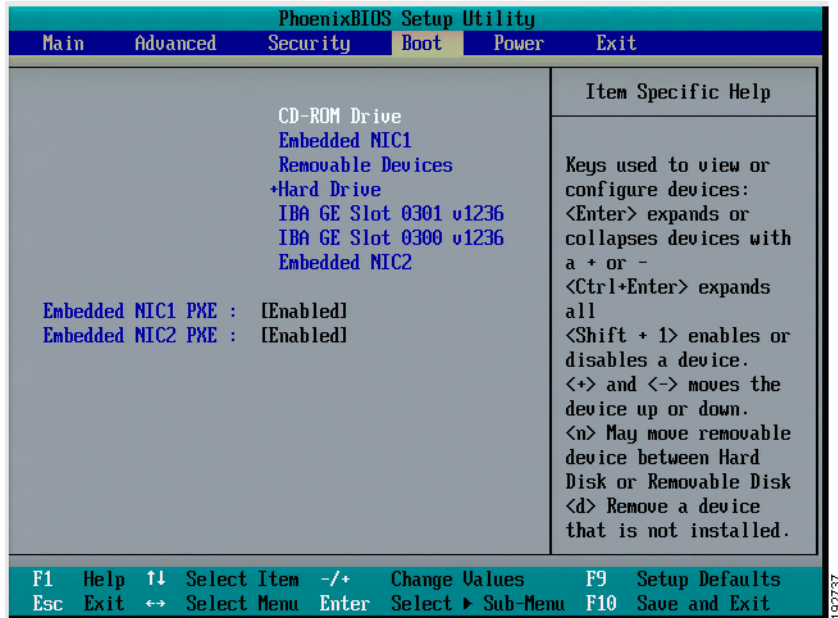
- ステップ 1** システムが起動している間に F10 キーを押します。
ステップ 2 Boot メニューに移動します (図 2-13)。

図 2-13 Boot メニュー



- ステップ 3** メニューから CD-ROM Drive を選択して CD-ROM から起動するように設定を変更し、プラス記号 (+) キーを押します (図 2-14)。

図 2-14 CD-ROM ドライブからの起動



ステップ 4 F10 キーを押して、保存および終了を行います。